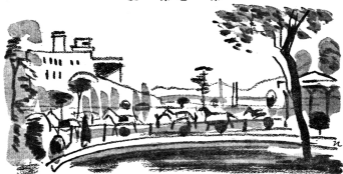


優駿

第一卷第一號



創刊の辭

日本競馬會の目的乃至使命は、馬の改良増殖と馬事思想の普及にあることが競馬法の規定で明らかにせられてゐる。本會はこの趣旨に基づき、全國十一の競馬場、で競馬を施行すると共に、純種馬の生産、育成の向上を圖り、その他諸般の施設を行つて、馬の改良増殖、馬事思想の普及に努力をつゞけて来たのである。

馬産方面からみると、競馬法に據る競馬、即ち本會の行ふ競馬は、純種馬の選定、養成となり、純種馬産を維持すると共に、純種を通じて一般馬匹の改良に寄與せんとするのがその目的である。この意味から言つて、競馬そのものを正しく發達させることが本會の最も重要な使命となるのであるが、我が國馬産の重要な一環たる競馬事業をして正しい發達を遂げしめるためには、競馬の眞の使命を直接間接の關係者に徹底せしめて精神的技術的向上を圖り、緊密な連絡協調のもとに職域率公の實をあげしめることが必須の要件となつて来るのである。それと同時に、一般世人に對しても、できるだけ馬産上における競馬の位置と使命を理解せしめなければならぬ。特にこれは、やゝもすると競馬に關する誤つた論議の行はれてゐる今日、一層その必要が痛感されるのである。

この度、本會機關雜誌としてここに「優駿」を創刊するに至つたのも以上の趣旨に外ならない。大方の御支援を切望する次第である。